

取扱説明書

Light
UNI LIGHT
株式会社 ユニティ

直管型LEDランプ

ULL-D1250/16W/22 ULL-D1230/16W/20
ULL-D0650/10W/12 ULL-D0630/10W/11

保管用
17.04

この説明書をご使用になる前に必ずお読みの上、正しくお使いください。

器具の取付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。

一般の方の工事は、法律で禁止されています。

この説明書を大切に保管して、器具お手入れの際にご利用ください。

お客様へ

器具の取付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。

一般の方の工事は、法律で禁止されています。

この説明書を大切に保管して、器具お手入れの際にご利用ください。

工事店様へ

工事終了後、この説明書を保守の為、お客様に必ずお渡しください。

⚠ 警告 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因になる危険を示します。 ⚡ 禁止 ⚡ 厳守

⚠ 施工は、取扱説明書に従い確実に行ってください。

施工に不備があると火災・感電の原因となります。

⚠ 配線する時は、照明の電源を落としてから作業を行ってください。感電・故障の原因になります。

⚠ 配線は記載してある接続で正しく配線してください。誤配線は、破損・感電の原因になります。

⚠ 蛍光灯器具の安定器を回避する工事(バイパス工事)を行ってください。蛍光灯安定器を持つ回路に直接接続してのご使用はできません。回路破損の原因となります。

🚫 表示された電源電圧範囲以外で使用しないでください。感電・漏電・火災の原因になります。

🚫 入出力線の配線をする際は、電線に傷が付かないように注意してください。被覆の傷は、絶縁不良・漏電・火災・感電・故障の原因になります。

🚫 本体に水や油等がかかる場所に設置しないでください。火災・感電・故障の原因になります。

🚫 電源装置を断熱材に取付たり、断熱材で覆うことはしないでください。火災・故障の原因になります。

入力と出力を間違えて接続しないでください。故障・感電の原因になります。

⚠ 表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災・故障の原因になります。

🚫 落下させたり、強い衝撃を与えると火災・故障の原因になります。

🚫 調光器(ライトコントロール)などで調光しないでください。不点灯・器具・調光器の故障、火災の原因になります。

🚫 蛍光灯器具のソケット部が劣化がある場合は、新しいソケットに交換後設置してください。ソケットの破損による落下、接触不良による故障・火災の原因になります。

🚫 器具の分解・改造をしないでください。火災・感電・故障の原因になります。

⚠ 注意 説明書中の「注意」は、物損及び人が傷害を負う原因になる危険を示します。 ⚡ 禁止 ⚡ 厳守

🚫 直射日光の場所、湿度の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。

火災・感電・落雷・サビの原因となります。

🚫 周囲温度は5°C~35°C以外では使用しないでください。

火災又はLED短寿命の原因となります。

🚫 取付け面がクロス張りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。

サビや変色の原因となります。

🚫 LED光源を直視しないでください。

目を傷める恐れがあります。十分にご注意ください。

交換できません。交換の際は器具ごと交換してください。

🚫 器具に過度な力を加えないでください。過剰な力の加わる恐れのある箇所には取付けないでください。

器具破損の原因となります。

※LEDにはバラツキがある為、同一商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

※照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

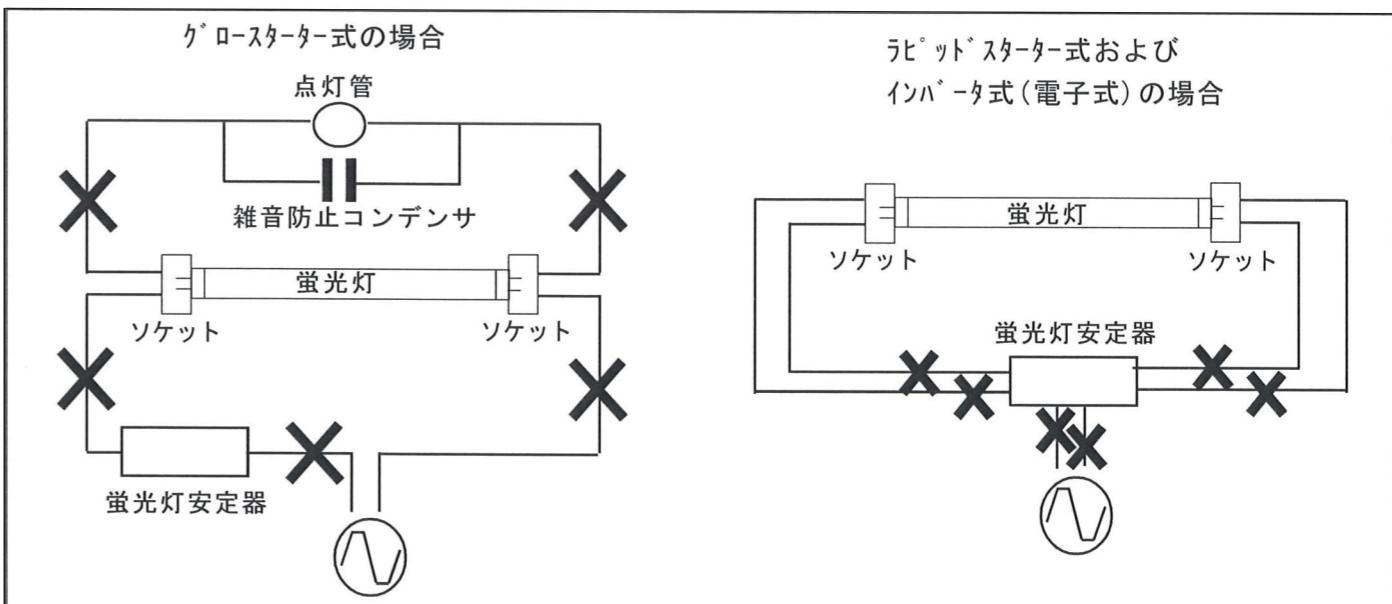
※誤動作防止の為、他の種類のランプを使用した照明器具と、別回路としてください。

■定格表 (入力電圧 100~240V 50/60Hz)

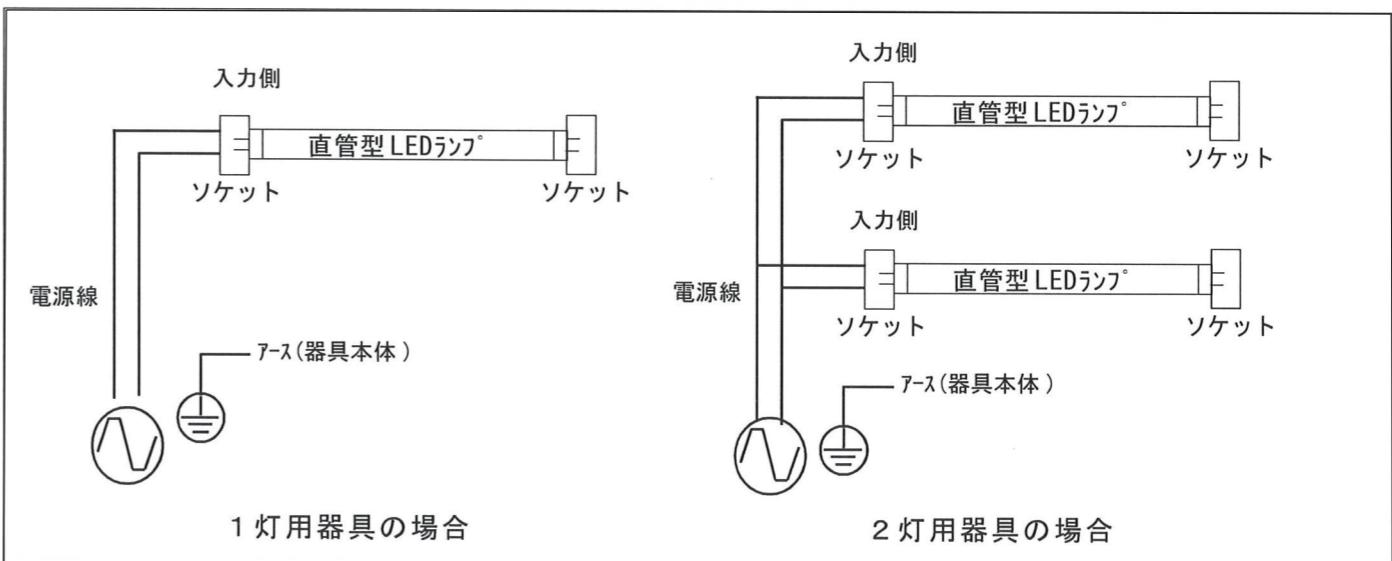
型番	品名	長さ	色温度	W数	ランプ光束	口金
ULL-D1250/16W/22	直管型LEDランプ	1198mm	5000K	16W	2200Lm	G13
ULL-D1230/16W/20	直管型LEDランプ	1198mm	3000K	16W	2000Lm	G13
ULL-D0650/10W/12	直管型LEDランプ	580mm	5000K	10W	1250Lm	G13
ULL-D0630/10W/11	直管型LEDランプ	580mm	3000K	10W	1150Lm	G13

■バイパス工事の方法

●蛍光灯器具の結線図(バイパス工事前)・図1



●直管型LEDランプの結線図(バイパス工事後)・図2



■バイパス工事の手順

1. 設置工事は有資格者が建築基準法・消防法・電気設備技術基準・内線規程などの関連法規にしたがって正しく行ってください。
2. 工事の前に、必ずブレーカーを切り、電源を遮断してください。
3. 既存蛍光灯器具から蛍光灯を取り外し、配線部を覆う器具のバーなどを取り外してください。
4. 既存の蛍光灯器具は、蛍光灯専用の安定器を使用しています。代表的な結線図を図1に示しますが、端子台・スイッチ・ヒューズ・バッテリーなどが組み込まれている場合があります。どのような回路になっているか、十分に確認してください。
5. 図1で「X」で示した配線を切断します。
6. ソケットや配線が古くなり、傷んでいないか確認してください。損傷のおそれのある場合は、交換してください。
7. 図2に示すように、ソケットを接続してください。ソケットの配線は、片側のソケットと接続して下さい。
8. 器具本体よりアースを取ってください。
9. バー・直管型LEDランプを取り付けてから、電源を入れて、異常なく点灯することを確認してください。
10. 工事完了後、LEDランプ専用器具シールを器具に貼り付けてください。



この器具は、LEDランプ専用の器具です。一般的の蛍光ランプは絶対に使用しないで下さい。火災・感電・落下等事故の原因になります。